

令和6年度高知県介護支援専門員更新（専門）研修【研修課程Ⅱ】

事例の提出について

この研修は、事例の提出を受講条件としています。必ず1事例提出してください。

1 提出する事例

各自が担当している事例（又は担当していた）事例を提出ください。

- ※所属の区分
- | |
|----------------------------|
| 居宅（居宅、予防、小規模多機能） |
| 施設（特養、老健、医療院、療養型、特定、有料、GH） |

★次の1～8のいずれかに当てはまる事例を1事例提出してください。複数の類型に該当する場合は、どれか一つに絞って選択してください。

なお、選択した事例が「リハビリテーション及び福祉用具の活用」にも該当する場合は、事例シートの該当箇所に「○」をつけてください。

- 1 生活の継続及び家族支援
- 2 脳血管疾患
- 3 認知症
- 4 大腿骨頸部骨折
- 5 心疾患
- 6 誤嚥性肺炎の予防
- 7 看取り等における看護サービスの活用

※看取りの事例については、「看取りに向けて支援をした事例」が該当しますので、自宅（居室）で亡くなった事例に限るものではありません。看取りに向けて支援していたが、結果的には、病院で亡くなることになった事例も含まれます。また、末期がんはもちろん、非がん・慢性疾患・老衰の事例、訪問看護サービスと連携した医療管理が必要な事例、その他痛みの改善の取組、死の受容に関すること、グリーフケア等への取組も含まれます。

8 家族支援及び社会資源の活用に向けた連携

* リハビリテーション及び福祉用具の活用

※リハビリテーション及び福祉用具の活用に関する事例については、脳血管疾患や廃用症候群に関する事例や、リハビリ専門職と連携した住宅改修、外出時の休息やトイレの工夫等の事例も含まれます。

2 提出する書類 … ①～⑥の順に並べて**3部**ご提出ください。（片面印刷、クリップ止め）

①事例シート（別紙様式）

・基礎資格欄は、「介護福祉士」「看護師」「理学療法士」などと記入してください。

②課題分析シート（別紙様式）

・居宅用と施設用で様式が異なります。

・記載例を参考に記入してください。

③課題整理総括表（別紙様式）

④サービス担当者会議の記録

⑤サービス計画書（1）（2）

（予防の計画書を提出される場合は、利用者基本情報を提出してください。）

⑥評価票（モニタリング結果）

※①事例シート、②課題分析シート、③課題整理総括表につきましては、下記の高知県福祉研修センターホームページよりダウンロードすることができますので、ご利用ください。（それ以外の様式は、実務で使用中的のものをご提出ください） <http://www.pippikochi.or.jp/kensyu/>

※現在実務に従事していない方については、④サービス担当者会議の記録と⑥評価票（モニタリング結果）の添付は不要です。

3 提出先と提出期限

提出先： 〒780-8567 高知市朝倉戊 375-1

高知県福祉研修センター 介護支援専門員研修担当

提出方法：郵送

提出期限：**令和6年6月14日（金）必着**

4 留意事項等

(1)「ケアマネジメントにおける実践事例の研究及び発表」の8つの科目については、受講生から提出された事例の中から演習で使用する事例を選出します。

(2)実践事例の研究の目的は、事例への実践を振り返り、評価することを通して、優れた援助方法等を明らかにし、次のケアマネジメントに活かしていける（他のケアマネに対して）共通性を見出すことです。よって、取り上げる事例は、課題に対し、深く関わり、工夫して解決につなげていった事例を取りあげるようにしてください。

(3)事例の提出にあたっては、事業所責任者、本人及び家族の了解を得てください。

(4)受講者名とその所属以外の固有名詞（氏名、病院名、市町村名等）は、記号で表記するか、消去してください。（仮名やイニシャルでの表記も、個人情報につながるか判別しづらいので、避けてください。）

*特に実務で使用中的の書類で消去などの対応を忘れていることが多いので、ご注意ください。

(5)書類はすべてA4サイズ、片面印刷で作成し、折らずに提出ください

(6)ホッチキス止めはせず、①～⑥の順に並べて1部ごとにまとめてクリップで止めてください。